

特定健診・保健指導の実施状況(平成 25 年度速報値)について

国民健康保険中央会

下記は、全国の市町村国保保険者が平成 26 年 11 月までに社会保険診療報酬支払基金に報告した平成 25 年度の特定健康診査等の実績報告データ値（集計情報と同値）を本会において収集し、集計したものである。

なお、集計値は速報値であり、今後国が発表する数値とは異なる場合がある。

実施状況の概況

* 以下記載の頁は「平成 25 年度 市町村国保 特定健康診査・特定保健指導実施状況概況報告書」の頁

1. 特定健康診査の実施率

(1) 全体の実施率

平成 25 年度の特定健康診査の対象者数は約 2,245 万人で、受診者数は約 769 万人であり、特定健康診査の実施率は 34.3%であった。平成 24 年度と比較して、約 0.6 ポイント向上した。[3P 参照](#)

都道府県別に見ると、39 道府県で前年度と比較し実施率が向上、3 都県は変動なし、5 県で実施率が低下した。[6P 参照](#) [45P 参照](#)

保険者規模別では、規模が大きいほど実施率が低い傾向にある。また、保険者規模に関係なく半数以上の保険者で前年度から実施率が向上している。[41P 参照](#)

(2) 性・年齢階級別の実施率

年齢階級別の特定健康診査の実施率は、70 歳～74 歳で 43.0%と最も高く、70 歳未満については、年齢が低いほど実施率は低い傾向が見られた。

また、性別は、男性が 30.3%、女性が 37.8%で女性の方が高かった。[P4 参照](#)

2 . 特定保健指導の実施率

(1) 特定保健指導対象者の割合

特定健康診査を受けた者（評価対象者）のうち、階層化の結果、特定保健指導の対象者になった者の割合は、11.7%であり、前年度から0.6ポイント減少した。

P3 参照

性別は、男性が18.4%、女性が6.9%で男性の方が高かった。男性は年齢が低いほど対象者となる割合が高く、女性は年齢によって割合に大きな差は見られなかった。**P14 参照**

(2) 全体の実施率

特定保健指導対象者のうち特定保健指導を終了した者の割合（以下「特定保健指導実施率」という。）は23.7%であった。平成24年度の特定保健指導実施率（速報値）は、23.2%であり、0.5ポイント向上した。支援レベル別では、動機付け支援が0.3ポイント向上し、積極的支援については0.5ポイント向上した。

P3 参照

都道府県別に見ると、31府県で前年度と比較し実施率が向上、16都道府県で実施率が低下した。**6P 参照** **45P 参照**

保険者規模別では、規模が大きいほど実施率が低い傾向にある。また、保険者規模に関係なく約半数以上の保険者で前年度から実施率が向上している。

P42 - 44 参照

(3) 性・年齢階級別の実施率

年齢階級別の特定保健指導実施率は、65歳～69歳で27.8%と最も高く、69歳未満については、年齢が低いほど実施率は低い傾向が見られた。

性別は、男性は21.9%、女性は27.1%で、女性の方が高かった。**P20 参照**

3 . 内臓脂肪症候群該当者・予備群等の割合

(1) 内臓脂肪症候群該当者・予備群の割合

内臓脂肪症候群該当者の割合は、16.4%、予備群の割合は、10.7%であった。

性別は、該当者が男性 26.1%、女性は 9.3%、予備群が男性 17.2%、女性は 6.0%でいずれも男性の方が高い。[P8 参照](#)

(2) 薬剤を服用している者の割合

高血圧症の治療にかかる薬剤を服用している者の割合は 33.8%、脂質異常症の治療にかかる薬剤を服用している者の割合は 22.7%、糖尿病の治療にかかる薬剤を服用している者の割合は 6.9%であった。服用者の割合は年々上昇する傾向にある。

これらの割合は、高血圧症、脂質異常症又は糖尿病の治療にかかる薬剤を重複して服用している者を含めた割合である。[P27 参照](#)

4 . その他

(1) リスクの保有状況・特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率

腹囲または BMI のリスクの有無に関わらず、複数リスクを保有する者の割合は微減ではあるが減少傾向にある。[P33 参照](#)

また、前年度の特定保健指導対象者で保健指導を利用した者のうち、当年度は特定保健指導対象者とならなかった者(検査結果の改善により特定保健指導の対象から外れた者のみ) の割合は 24.4%であった。[P35 参照](#)

なお、前年度の特定保健指導対象者で、当年度は特定保健指導対象者とならなかった者の割合は 19.1%であり、特定保健指導を利用した場合と比較して 5.3%の差があった。[P32 参照](#)

(2) 参酌標準の達成状況

第二期の特定健診等実施計画における参酌標準(特定健康診査 60%、特定保健指導 60%) を達成した保険者は 30 保険者であった。なお、特定健康診査の実施率のみ達成した保険者は 38 保険者、特定保健指導の実施率のみ達成した保険者は 232 保険者であった。

平成25年度(速報値)における市町村国保の特定健診・保健指導参酌標準達成状況

参酌標準(特定健康診査60%・特定保健指導60%)達成保険者

No.	都道府県	保険者	特定健康診査			特定保健指導		
			対象者数	受診者数	実施率	対象者数	終了者数	終了率
1	北海道	雨竜町	630	392	62.2%	53	44	83.0%
2	北海道	沼田町	748	464	62.0%	46	34	73.9%
3	北海道	上富良野町	2,126	1,499	70.5%	134	108	80.6%
4	北海道	中富良野町	1,256	786	62.6%	106	84	79.3%
5	北海道	南富良野町	469	284	60.6%	32	23	71.9%
6	北海道	下川町	753	459	61.0%	44	29	65.9%
7	北海道	中川町	341	215	63.1%	25	20	80.0%
8	福島	檜枝岐村	149	101	67.8%	8	6	75.0%
9	福島	磐梯町	723	463	64.0%	72	44	61.1%
10	福島	柳津町	823	551	67.0%	65	49	75.4%
11	福島	鮫川村	789	539	68.3%	55	56	101.8%
12	富山	南砺市	9,576	5,901	61.6%	743	462	62.2%
13	長野	南相木村	239	149	62.3%	14	10	71.4%
14	長野	麻績村	567	381	67.2%	39	34	87.2%
15	長野	池田町	2,023	1,374	67.9%	137	111	81.0%
16	長野	小谷村	767	463	60.4%	54	34	63.0%
17	長野	平谷村	71	43	60.6%	6	6	100.0%
18	長野	喬木村	1,128	804	71.3%	77	67	87.0%
19	長野	豊丘村	1,099	660	60.1%	75	50	66.7%
20	長野	高山村	1,442	950	65.9%	68	48	70.6%
21	岐阜	飛騨市	5,026	3,071	61.1%	229	223	97.4%
22	福岡	久山町	1,393	891	64.0%	114	90	79.0%
23	熊本	産山村	365	231	63.3%	24	16	66.7%
24	熊本	相良村	1,073	660	61.5%	80	51	63.8%
25	熊本	五木村	247	179	72.5%	23	14	60.9%
26	熊本	山江村	716	472	65.9%	55	34	61.8%
27	熊本	和水町	2,362	1,508	63.8%	144	98	68.1%
28	宮崎	日之影町	1,039	686	66.0%	81	51	63.0%
29	沖縄	座間味村	262	181	69.1%	32	22	68.8%
30	沖縄	伊平屋村	308	194	63.0%	33	30	90.9%

広域連合保険者については構成市町村単位で表示